

子どものみらいと地域のみらいのためにご支援をお願いします。

みなさまからのご寄付は「地域みらい留学」を始めとする(一財)地域・教育魅力化プラットフォームの活動全般に活かされます。

地域の魅力的な学びを促進することに使用いたします。具体的には「地域みらい留学」において、地域の公立高校を支援するとともに、奨学金などにより生徒自身の支援も行っています。また、生徒それぞれの課題発見解決能力を伸ばすプロジェクト学習などの支援を行います。

地域みらい留学 10,000人 応援委員会 マンスリーサポーター メンバーモニター募集

私たちの団体設立からこれまでの3年間は、日本財団ソーシャルイノベーター最優秀賞としての助成金を原資として全国への普及を進めてまいりました。全国で一緒にいただける地域の方、学校の皆さん、そして、地域みらい留学を経験する高校生や保護者の皆さんからの声をうけて、確かな手応えを感じつつあります。今後も事業を継続し、さらに多くの子どもたちが地域に留学できるように助成金に頼らない財源基盤を作っていく必要があります。これからも全国でひとりでも多くの若者の未来を切り開くために、ご寄付をお願いします。私たちの活動を毎月継続的に応援していただける寄付会員を「地域みらい留学10,000人応援委員会」と名付けました。寄付会員の皆様は一緒に若者の未来へのチャレンジづくりに参加していく仲間だと考えています。

地域みらい留学10,000人委員会とは、本活動に趣旨に賛同いただき、
1ヶ月1,000円(年間12,000円)からのマンスリーサポーター会員の名称です。
地域みらい留学10,000人委員会(マンスリーサポーター)にご加入いただくと

- お礼状と委員会メンバーカード贈呈
 - 地域みらい留学ホームページ上への応援メッセージ掲載
現在掲載されている応援メッセージはごちらからご検索ください。
地域みらい留学100人応援委員会
 - 関連書籍活動報告書贈呈
- さらに
- ①活動報告会へのご招待
(ご希望により、今後の地域みらい留学の在り方についてのディスカッションにもご参加いただけます)
 - ②ご希望により委員会加入の名刺、パンフレット贈呈
本活動の推進にご協力いただきます

寄付額

毎月 1,000円／2,000円／3,000円／5,000円／10,000円／30,000円など
自由にお選びいただけます。脱会、脱会後の再入会はいつでも可能です。

申し込み方法

クレジットカードでの決済



クレジットカード(VISA/Master)による毎月自動引き落とし
こちらへアクセスいただき手続きをお願いします。
<https://syncable.biz/associate/miryokukapf/donate>



必ずお読みください
現在クレジットカードでの決済のみとしております
*随時寄付については、クレジットカード以外の口座振込も受け付けております
クレジットカードご利用について(お引き落とし)お申し込みいただいた金額は、各カード会社との利用規約に基づき指定口座からの振替となります。振替日は各カード会社の利用規定によります。クレジットカードが更新され、会員番号・有効期限が更新されても、日々の振替は継続されます。各種ご変更(ご住所・ご支援内容等)、ご支援の終了についてメールかお電話にてご連絡をお願いします。(個人情報の取り扱いについて)ご記入いただいた個人情報は一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォームが責任をもって厳重に管理し、サポート登録、および活動報告、寄付のお願いとそれに付随する事務のみに使用させていただきます。

随時寄付も受付中！

寄付金額1,000円から
お受けしております。

申し込み方法

郵便局で(yuuchou bank)

△以下の振込先までお振込ください
一三九店(支店番号:139)
一般財団法人
地域・教育魅力化プラットフォーム
口座番号:(当) 0110083
※チラシの払込取扱票(赤)をご利用の場合
手数料が無料になります。

必ずお読みください(クレジットカードご利用について)(お引き落とし)お申し込みいただいた金額は、各カード会社との利用規約に基づき指定口座からの振替となります。振替日は各カード会社の利用規定によります。(個人情報の取り扱いについて)ご記入いただいた個人情報は一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォームが責任をもって厳重に管理し、サポート登録、および活動報告、寄付のお願いとそれに付随する事務のみに使用させていただきます。

クレジットカードで

クレジットカード(VISA/Master)による引き落とし
こちらへアクセスいただき手続きをお願いします。
<https://syncable.biz/associate/miryokukapf/donate>

その他銀行から

△以下の振込先までお振込ください
みずほ銀行 松江支店(支店番号:630)
一般財団法人
地域・教育魅力化プラットフォーム
口座番号 (普) 3000443

あなたのご支援が
あの子の笑顔を
地域のみらいをつくります。

「地域の教育が日本を変える」

現在、日本では毎年500の学校が廃校となり、40年後の子どもたちは現在の3分の1になるとも言われています。学校がなくなれば子どもたちがいなくなり、地域が衰退する。地域がもつ豊かな伝統文化や習慣など私たちがこれまで大事にしてきた日本らしさは失われようとしています。

しかし、地域での生活は、実に魅力的な学びの要素を多く秘めています。例えば、都会での高校生活と比較し、地域での生活は様々な人や文化と関わるため多様性を含んでいます。そして、直面する多くの社会課題に向き合い、自分の力で社会を変えていく経験を通して、これから社会で必要な力を身につけることができます。誰もが失いたくない日本の姿があります。

私たち一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォームは都道府県の枠を越えて、地域の学校に入学する「地域みらい留学」を後押しをしています。魅力的な地域の学校にいきいきとした子どもたちが溢れ、学校が存続し、地域が元気になる。そんな未来を私たちは目指しています。

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム
共同代表 岩本 悠



子どものみらいと 地域のみらいのため

マンスリーサポーター
地域みらい留学10,000人応援委員会

随時寄付

募集中！



日本は「若者が将来に希望を持てない国」

「自分の力では社会を変えることはできない…」

このように考える子どもの割合が諸外国に比べてとても多いということをご存知でしたか？ 内閣府の「子ども・若者白書（平成26年）」によると日本の子どもの70%は「社会を変えられない」と感じています。

なぜ若者が希望を持ちにくいのでしょうか？

日本の若者を取り巻く環境や日本社会の課題の多さが挙げられます。

- 少子高齢化と人口減少により全国で毎年500の学校が廃校に
- 20年後には東京でも3人に1人が高齢者に
- 40年の子どもの数は現在の3分の1に

日本の地域には魅力的な学びの要素がたくさんあります。

- 都会にはない、本物の自然や文化に触れられる
- 学校の友だちだけでなく、地域の人との世代を超えた交流ができる
- 社会課題に直接向き合い、自分の力で社会を変えていく経験ができる

地域で充実した学びを得ることで、

地域社会の未来に意思ある若者たちが継々と育ち、

地域の未来を変え、そして、その熱が日本社会全体を変えていく。

そんな未来の姿を信じて、私たちは「教育魅力化」の事業に取り組んでいます。

私たちの活動

課題解決先進地
だからこそ挑戦できる
出会いと機会

挑戦と失敗から
一歩を踏み出す
「マイプロジェクト」

地域に開かれた
魅力ある学校づくりを
コーディネート

地域と教育環境の多様性を育む 「地域みらい留学」

正解がないからの社会を生き抜くために
課題解決先進地である日本の地域で、都道府県
の枠を超えて高校3年間を過ごすことで、自分の
意志で挑戦を続け、自ら未来をつくる力を養う。

事業実績
**地域みらい留学受け入れ地域・高校・留学生数
26道県55校 年間350名以上**
地域みらい留学フェスタ2018
後援：内閣府、総務省、文部科学省
全国4会場述べ1,173名参加

自ら未来をつくる力を育む 「プロジェクト学習の推進」

地域と連携し、他者と協働しながら主体的に
学び探究していく姿勢や、それを促す
アクティブ・ラーニングの機会であるプロジェクト学習を支援。

事業実績
**全国高校生マイプロアワード
のべ2,700名 高校生参加**
39都道府県／198高校／562プロジェクト

地域と学校をつなぐ 「魅力化コーディネーター」

高校を核とした地方創生の実現に向け、
学校・地域・社会をつなぎ、地域社会に
開かれた魅力ある学校づくりを推進する
専門人材の育成・配置。

事業実績
**コーディネーター配置
2017年 5道府県50人
↓
2018年 26都道府県150人**

日本のU-18の現状
社会現象が変わるものも
しないと思う

日本	30.2%
イギリス	45.0%
ドイツ	52.6%
アメリカ	52.9%

内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」
(平成25年度)

うまくいかわからぬことにも
意欲的に取り組む

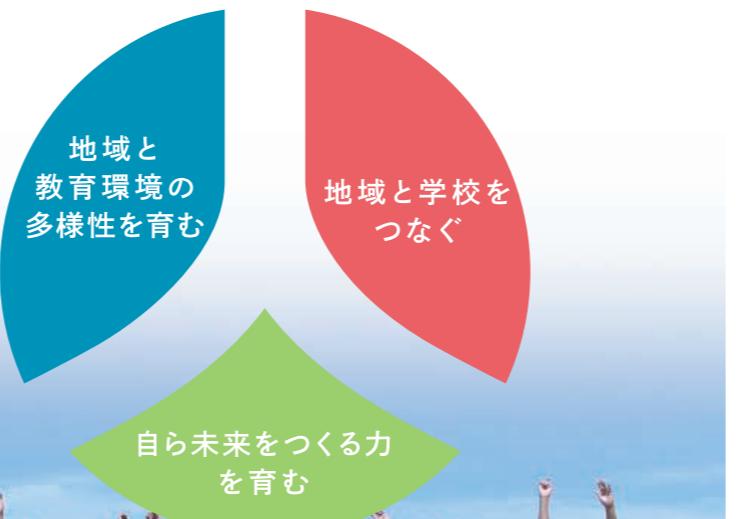
日本	52.2%
イギリス	80.1%
ドイツ	80.6%
フランス	86.1%

内閣府「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」
(平成25年度)



地域みらい留学フェスタ2018東京会場の様子

mission



voice!

地域みらい留学生の声

東京都 ▶ 広島県立 大崎海星高等学校



自分を変えたい人にも
将来の夢が
見つからない人にも

細川 真住さん

神奈川県 ▶ 津和野高等学校



人間に大きく
成長させてくれる機会
将来の選択肢も
広がっています

鈴木 元太さん

都会にいると機会が少ないですが、こちらでは行政の方や農家の方、Iターンして地域おこしに取り組む方、街の和菓子屋さんなど、いろんな職業の方と話す機会がたくさんあるので、仕事に対するアリエティも持てるようになりました。今は学びたいことがたくさんありすぎて、時間が足りないくらい。将来の選択肢もどんどん広がっています。

**地域・教育魅力化
プラットフォーム**
Platform for Sustainable Education and Community



日本財団ソーシャルイノベーター最終プレゼンの様子

2017年3月一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム設立。

2006年学校存続問題に揺れる隠岐島前高校において、岩本悠が「高校魅力化プロデューサー」として魅力化事業をスタート。徐々に成果が現れ始め、生徒数増加だけでなく、海士町ではIターン者が増加し、社会増に転じるとともに生徒数2倍以上に増加(第1回プラチナ賞 総務大臣表彰)。

2012年より海士町から島根県へ拡大し「しまね留学」として展開。2016年9月日本財団ソーシャルイノベーター支援制度において「教育魅力化による地方創生プロジェクト」が最優秀賞を受賞(応募総数225件)。

2017年3月一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム設立。

2017年9月学校を核とした地域創生の海外展開モデル事業EDU-Port応援プロジェクト採択。

2018年3月「全国高校生マイプロジェクトAWARD2017」を認定NPO法人カタリバと共に。

2018年6月「地域みらい留学フェスタ2018」を開催(東京、大阪、名古屋、福岡で1,173名参加)。

2018年9月文部科学省「学校を核とした地域創生の海外展開モデル事業EDU-Port」パイロット事業公認プロジェクトに採択。

2018年9月代表の今村、岩本が日本財団ソーシャルイノベーションウィーク「ソーシャルイノベーションハイスクール～U18がつくる日本の未来～」に登壇。

2018年10月代表3名が文部科学省主催「平成30年度全国高等学校教育改革研究協議会」に登壇。

2018年11月「しまね教育の日フォーラム2018」「全国地域教育シンポジウム」を実施。

2019年3月「全国高校生マイプロジェクトAWARD2018」を認定NPO法人カタリバと共に。

2019年6月「地域みらい留学フェスタ2019」開催。(東京、大阪、名古屋、福岡)

○代表理事 水谷智之
○共同代表 今村久美
○評議員 太田直樹(前総務大臣補佐官)
鈴木寛(前文部科学省大臣補佐官)
新田英夫(島根県教育委員会教育長)
大江和彦(海士町長)
○監事 久保田克彦(公認会計士、税理士)
利弘健(公認会計士、税理士)
○アドバイザリーボード 繭尾雅隆氏
(日本ファンドレイジング協会代表)
小泉進次郎氏(衆議院議員)
須藤修氏(東京大学教授)
錦織良成氏(映画監督)
溝口善兵衛氏(島根県知事)
宮脇和秀氏(島根県議会議員)
(2019.6.1現在)



代表理事

水谷智之

(学)社会人大学院大学「至善館」
理事・兼任特任教授(現任)
(株)オブホールディングス
社外取締役(現任)
海士町魅力化プロデューサー(現任)
島根県立隠岐島前高等学校
初代学長経営補佐官(現任)
(株)リクルートキャリア初代代表



共同代表

今村久美

認定NPO法人カタリバ代表理事
公益財団法人ハタチ基金代表理事
文部科学省中央教育審議会委員
初等中等教育分科会臨時委員
東京オリンピック・パラリンピック競技
大会組織委員会文化・教育委員会委員
内閣官房「まら・ひと・しごと創生総合
戦略」策定に關する有識者委員



共同代表

岩本悠

島根県教育魅力化特命官
文部科学省中央教育審議会委員
初等中等教育分科会臨時委員
内閣官房「まら・ひと・しごと創生総合
戦略」策定に關する有識者委員

私たちも応援しています！

設立時からの応援者「地域みらい留学応援100人委員会」のみなさま



衆議院議員

小泉進次郎

多様な日本を学び
未来のリーダーの
階段を上ってほしい



(株)New Stories代表
前総務大臣補佐官

太田直樹

日本の地域には
「未来の可能性」が
詰まっている



衆議院議員

鈴木寛

21世紀を生き抜く力
を養う高校進学



参議院議員

村井満

地域が育む人の夢
自分と地域の
関わりしおの
多さこそおもしろい



月刊『ソトコト』編集長

指出一正

自分と地域の
関わりしおの
多さこそおもしろい